

岐阜県議会だより

No.49

令和7年 2月定例会号

発行 | 岐阜県議会
編集 | 岐阜県議会広報委員会



今回の主な内容

- ・ 令和7年度一般会計当初予算
- ・ 一般質問における内容
- ・ 常任委員会における審査等の内容
- ・ 特別委員会における調査等の内容
- ・ 提出された議案等の議決状況

「ぎふの旅フォトコンテスト2021」受賞作品

いつも一緒 根尾川ガーデン(本巣市)

撮影者:Reika Fujita

ぎふの旅ガイド

検索



令和7年5月発行

◎ 一般会計予算総額 **9,020**億円 (対前年度比 +1.8%)

過去最大

安心と挑戦の岐阜県：共に未来をつくところを創る場所

① 若者や女性を持てる力を
発揮できる働き方や職場をつくる 13.4億円

- スタートアップの創出・成長に向けた支援
- 「稼ぐ力」の強化に取り組む小規模事業者への支援
- …など

安

② 子どもを産み育てやすい
環境やサポートシステムをつくる 20.0億円

- 不妊治療など妊産婦等への支援の充実
- 「ぎふっこまんなか社会」の推進
- …など

心



③ お年寄りや障がいがある方が
活躍できる場や居場所をつくる 32.3億円

- 高齢者の生きがいと健康づくりの推進
- 障がい者の文化芸術・パラスポーツの推進
- …など

④ 災害などに強い
インフラや医療・防災システムを整備する 38.8億円

- 地域防災力の強化と危機管理への対応力向上
- 国際基準に準拠した避難所の環境整備支援
- …など

⑤ 鳥獣害のない里山を作り
多様な価値を生む農業を推進する 13.8億円

- 鳥獣被害対策のモデル構築に向けた取組推進
- 有機農業の推進など農業の高付加価値化への対応
- …など



⑥ 山林や堆肥などを活用した
クリーンなエネルギーを供給する 34.8億円

- 専門家を活用した森林経営改革の推進
- 「脱炭素社会ぎふ」の実現に向けた森林の活用
- …など

⑦ 中堅中小企業の生産性を高め
伝統産業の価値を発信する 8.7億円

- 本県が誇る地場産業の振興と伝統産業の未来への継承
- AI・ロボット技術等の活用による生産性向上の加速化支援
- …など

⑧ 社会課題を解決し未来を拓く
新たなビジネスや産業を生み出す 9.2億円

- 地域課題の解決に向けたDXの推進
- AI・ドローンなど先進技術等の活用による新たな価値創出
- …など

⑨ 豊かな感性を育み
多様な子どもと一緒に学ぶ教育を実現する 22.1億円

- ふるさと教育など豊かな人間性を育む教育の推進
- 中高生等を対象にしたキャリア教育の充実
- …など

⑩ 文化や芸術、スポーツなど
人生を豊かにする活動を促進する 10.9億円

- 世界に選ばれる持続可能な観光地づくりの推進
- 文化を切り口とした地域の新たな魅力創出
- …など

※当初予算の詳細は、
岐阜県のホームページをご参照ください。

岐阜県 令和7年度 当初予算

検索



本会議における一般質問一覧

3月5日(水)



尾藤 義昭(県政自民クラブ) 代表質問
人口減少時代における若者や女性に選ばれる地域づくりについて
(他17項目)



渡辺 嘉山(県民クラブ) 代表質問
江崎県政の初年度に重点的に取り組む政策について
(他8項目)



森 益基(県政自民クラブ)
「酔むすび」の今後の生産対策について
(他1項目)



◆QRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像へ簡単にアクセスすることができます。

3月6日(木)



澄川 寿之(岐阜県議会公明党) 代表質問
公立小中学校の児童生徒に対するメタバース(仮想空間)を活用した学習支援について
(他6項目)



川上 哲也(県政自民クラブ)
岐阜県への防災庁の誘致について
(他3項目)



布俣 正也(県政自民クラブ)
自転車乗用中の交通事故防止対策について
(他1項目)



平野 恭子(無所属)
医療・防災体制の構築に向けた今後の具体的な取組について
(他1項目)



森 治久(県政自民クラブ)
若者の人口流出を抑制する対策について
(他2項目)



小川 祐輝(県政自民クラブ)
障がいのある子と障がいのない子が「同じ場」で共に学ぶ仕組みであるインクルーシブ教育システムの構築について
(他1項目)



木村 千秋(無所属)
5周年を迎える岐阜関ヶ原古戦場記念館の今後の活用について
(他2項目)



3月7日(金)



小原 尚(県政自民クラブ)
森林文化アカデミービジョン2040に基づく人材育成について
(他1項目)



広瀬 修(県政自民クラブ)
県庁20階展望ロビーの今後の利活用について
(他1項目)



中川 裕子(日本共産党) 代表質問
公債費増大による厳しい県財政への認識と今後の対応について
(他4項目)



伊藤 正博(県民クラブ)
中小企業の働き方改革と活性化に向けた支援について
(他1項目)



長屋 光征(県政自民クラブ)
旧岐阜総合庁舎の利活用の検討状況と今後の方針について
(他5項目)



藤本 恵司(県政自民クラブ)
基幹となる新たな広域防災拠点の整備について
(他1項目)



牧田 秀憲(県政自民クラブ)
全国都市緑化ぎふフェアに対する県の期待と今後の取組について
(他1項目)



各議員の発言要旨(質問項目)は、岐阜県議会のホームページにてご覧いただけます。

岐阜県議会 令和7年第1回定例会 発言通告 検索



3月12日(水)



安井 忠(県政自民クラブ)
フレイル予防のための取組と市町村への支援について



田中 勝士(県政自民クラブ)
知事が描く希望ある未来の姿について
(他2項目)



水野 吉近(岐阜県議会公明党)
道路照明のLED化の取組状況とリース方式の導入に向けた今後の方針について
(他4項目)



国枝 慎太郎(県政自民クラブ)
知事が描くアグリパーク構想について
(他3項目)



伊藤 英生(県民クラブ)
大規模盛土造成地の安全性を確認するための取組について



今井 政嘉(県政自民クラブ)
特別天然記念物オオサンショウウオの保護の推進に向けた今後の取組について



黒田 芳弘(県政自民クラブ)
カメムシによる農作物被害への対策について
(他1項目)



平岩 正光(県政自民クラブ)
リニア中央新幹線を活用した地域づくりのさらなる推進について



今後の県政運営の基本方針について

2月6日(木)、20年ぶりの新知事として、江崎禎英知事が就任しました。行政手腕に対する期待が高まる中、今定例会では多くの議員から知事に対し質問があり、そのうち県政運営の基本方針に関し、次のように答弁がありました。

- ◆ 県内各地を回る中で、現場には、課題とともに、その答えもあることを確信した。
- ◆ 若者や女性、更には高齢者や障がいのある方が活躍できる環境を整えることで、「安心」と「ワクワク」に溢れる地域を創り、ひいては「人やモノが集まる岐阜県」の実現に繋がると考えている。
- ◆ この実現に向けて、「10の目指すべき目標」をまとめた。※2頁参照
- ◆ 具体的な取組みとしては、県民の皆様や市町村を始め、各種団体からアイデアや具体的な事業の実施方法などを募集し、優れた取組を支援する「政策オリンピック」を一つの手法として、県民参加型による課題解決、必要な政策の企画・立案を行い実現していく。



答弁する江崎知事

全国都市緑化ぎふフェアについて

質問

全国都市緑化ぎふフェアに対する県の期待と今後の取組についてどのように考えますか。



答弁

第42回全国都市緑化ぎふフェアが4月23日から6月15日まで6つの県営都市公園と飛騨会場で開催されます。

緑化フェアの開催に向けて、県民が花や緑、自然の大切さを実感し、県内全域でボランティア活動が展開されるよう、活動機会の提供や活動を広げる基盤づくり、人材育成を行っています。

また、県外からの来場者に、岐阜県の魅力を伝え、観光振興や消費拡大につながるよう、多彩な催しや周遊プランの実施を計画しています。

さらに、フェア開催後もその成果を踏まえ、県営公園の整備運営を改善し、花や緑の活動を楽しむ拠点、岐阜の魅力を体感できるゲートウェイ(玄関口)としての機能を充実させることで、継続的な県民活動の発展や県外からの来訪者の拡大がされるよう取り組みます。



ぎふ、グリーン・ライフ
フェスティバル 2025
Gifu Green Life Festival 2025

「清流の国ぎふ」から広げる 自然と共生した暮らし
第42回全国都市緑化ぎふフェア 2025.4.23(水) ▶ 2025.6.15(日)

道路照明のLED化とリース方式の導入について

質問

脱炭素社会の実現に効果が期待される道路照明のLED化を、リース方式を導入して推進することを提案しますが、どのように考えますか。

答弁

県が管理する道路照明のLED化はまだ進んでおらず、電気料金の高騰を受け、LED化による経費削減の優位性が高まっています。

支柱式照明灯のLED化にリース方式を導入した場合、年間約9,300万円の経費削減が可能です。リース方式の対象外となる照明灯についても、削減された経費を充てることでLED化の進捗が期待されます。

さらに、全ての道路照明がLED化となれば、年間約3,800トンのCO2排出量削減が見込まれます。

これらを踏まえて、県は令和7年度からリース方式を導入し、令和9年度までに県全域でLED化を進めます。

よい 「酔むすび」を活用した日本酒の販路拡大について

質問

県が開発した酒米新品種「酔むすび」を活用した日本酒の販路拡大についてどのように取り組んでいきますか。



答弁

酒米生産者や酒蔵と連携し、THE GIFTS SHOPの試飲コーナーの充実や中京圏・首都圏・関西圏での効果的なPR、バイヤー向け商談会への出展、食と合わせた日本酒のペアリングプロモーションを実施します。

また、新たに外国人消費者向けの「地酒ガイド」を制作するなど、「酔むすび」を含めた「岐阜の地酒」全体の魅力発信を行う中で、ブランドイメージ向上に取り組んでいきます。



新酒米「酔むすび」使用新酒お披露目会の様子

児童生徒への学習支援について

質問

公立小中学校の児童生徒に対するメタバース(仮想空間)を活用した学習支援について、今後どのように取り組んでいきますか。

答弁

県内において5千人を超える児童生徒が不登校となっているなかで、メタバースの活用は、家庭内から外に出ることが困難な場合に非常に有効だと考えています。

県教育委員会としては今後、県内でメタバースを利用する4つの市の参加のもと、他の市町村にも呼びかけ、事例等を研究する場を設けていくとともに、あらゆる手段を用い、不登校児童生徒がどの支援機関とも繋がっていない状況とならないようにしていきます。

子どもの一時保護施設について

質問

子どもの一時保護施設が不足していますが、今後どのように取り組んでいきますか。

答弁

近年、一時保護施設や委託先での保護受入がひっ迫しており、一時保護先を転々とするケースも多いことから、早急な対策が必要と考えています。

こうした現状をふまえて、約2年半にわたり協議を進めてきた検討委員会の報告書では、現行の2倍を超える定員確保が必要なこと、中濃圏域に一時保護施設を新設すること等の結論が得られました。

これを受けて、一時保護施設の早期新設に向けて、基本計画の策定に着手し、具体策を決定していきます。

岐阜県警察防犯アプリの普及促進について

質問

岐阜県警察防犯アプリの普及促進をどのように図っていきますか。

答弁

県警察防犯アプリは、利用者自身の防犯意識の高揚や防犯対策に役立つため、更なる利用者の拡大に向けた取組を進める必要があると認識しています。

防犯アプリ機能の一層の充実に向けた検討と、各種会合やイベント活動等を通じた周知など、引き続き関係機関・団体や教育委員会の協力をいただきながら、普及促進に向けた取組の強化に努めます。



主な機能

- 安全・安心メール受信
- 犯罪情報の地図表示
- 警察署、交番、駐在所のルート表示
- 自主防犯活動機能
- 防犯ブザー
- プッシュ通知機能など

アプリのダウンロードはこちら



android



iOS

常任委員会における審査等の内容

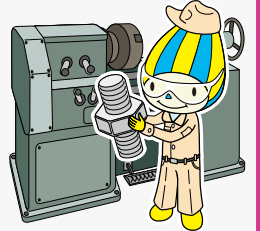
総務委員会

- ◆令和7年度一般会計当初予算
【歳入】9,019億7千万円（対前年度比1.8%の増額）
【歳出】2,709億8,376万5千円（当委員会関係分/対前年度比5.7%の増額）
●カスハラ対策としての通話録音装置及びナンバーディスプレイ対応電話機の導入経費 など
- ◆令和6年度一般会計補正予算
【歳入補正】175億4,612万3千円の増額 【歳出補正】288億2,752万3千円の増額
- ◆条例・その他案件
●岐阜県強靱化計画の策定について など



企画経済委員会

- ◆令和7年度一般会計当初予算
【歳出】709億8,513万6千円（当委員会関係分/対前年度比2.9%の増額）
●ねんりんピック岐阜2025やぎふ清流レクリエーションフェスティバルの開催経費 など
- ◆令和6年度一般会計補正予算
【歳出補正】23億5,963万5千円の減額
●企業立地促進事業補助金の交付時期が来年度以降になったことによる減額 など
- ◆条例・その他案件
●岐阜県事務処理の特例に関する条例の一部を改正する条例について など



厚生環境委員会

- ◆令和7年度一般会計当初予算
【歳出】2,082億705万2千円（当委員会関係分/対前年度比8.6%の増額）
●私立小・中・高等学校、幼稚園、専修学校等の教育振興を図るための経費などに対する助成 など
- ◆令和6年度一般会計補正予算
【歳出補正】17億7,416万円の減額
●浄化槽設置整備事業費補助金の市町村事業費の確定見込み等に伴う減額 など
- ◆条例・その他案件
●岐阜県軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について など



農林委員会

- ◆令和7年度一般会計当初予算
【歳出】417億6,823万4千円（当委員会関係分/対前年度比で11.5%の減額）
●鳥獣被害を防止するため、獣種別の被害対策モデル構築に向けた取組などを推進するために要する経費 など
- ◆令和6年度一般会計補正予算
【歳出補正】64億5,274万円の減額
●農作物における想定外の高温対策に必要な設備等の導入への支援のための経費を増額する一方、国の内示額や事業費の確定等に伴う不用額の減額 など



土木委員会

- ◆令和7年度一般会計当初予算
【歳出】839億6,661万3千円（当委員会関係分/対前年度比11.8%の減額）
●県管理の道路や橋りょうなどの新設や改築を行う経費 など
- ◆令和6年度一般会計補正予算
【歳出補正】4億2,064万5千円の増額
●県管理道路において積雪や凍結時の安全な交通を確保するための経費の増額 など
- ◆条例・その他案件
●岐阜県土木関係手数料徴収条例の一部を改正する条例について など



教育警察委員会

- ◆令和7年度一般会計当初予算
【歳出】2,260億6,560万2千円（当委員会関係分/対前年度比0.5%の減額）
●公立小中学校等の児童・生徒等の端末の更新等に関する経費や
特殊詐欺等を敢行する匿名・流動型犯罪グループ対策に関する経費 など
- ◆令和6年度一般会計補正予算
【歳出補正】11億1,551万円の減額
●国民文化祭の開催に関する警察関係事務費の減額 など
- ◆条例・その他案件
●岐阜県警察本部組織条例の一部を改正する条例について など



特別委員会提言書の提出について

人口減少社会における地域づくり対策特別委員会、県民の安全・安心対策特別委員会、社会経済活力創出対策特別委員会、県土強靱化・インフラ整備対策特別委員会(令和5年5月設置)の4つの特別委員会は2年間の調査期間を終了し、提言書を取りまとめました。

また、議員提案条例検証特別委員会(令和6年5月設置)も、1年間の調査期間を終了し、最終報告書を取りまとめました。

いずれの特別委員会も、これまでの調査・議論を踏まえ、今後の県政運営にあたり、特に配慮を求める事項を記載した報告書を、令和7年3月19日に知事に提出しました。

なお、それぞれの特別委員会の報告事項の概要は以下のとおりです。



知事に提言書・報告書を手交する各委員長

人口減少社会における地域づくり対策特別委員会

人口減少が経済や地域社会、社会保障・財政に及ぼす影響は非常に大きく、女性の活躍や県内定着の推進、デジタル技術を活用した地域課題の解決、都市農村交流の推進など、日本の将来と将来世代のためにも今後も様々な知恵を絞って対策を講じていく必要があります。

【具体的に取り組む事項】

- ・女性の活躍、県内定着の推進
- ・子育てを支える地域社会の意識醸成
- ・デジタル技術を活用した地域課題解決の推進
- ・ふるさと教育の推進 など7項目

県民の安全・安心対策特別委員会

世の中が急激に大きく変化し、複雑化する現代において、県民の安全・安心を実現できるよう、「医療・福祉サービスの持続的な提供体制の確保」や、「孤独・孤立の深刻化」など、様々な社会課題の解決に、取り組んでいく必要があります。

【具体的に取り組む事項】

- ・地域における医師、診療科の偏在解消
- ・ひきこもりに対する支援人材の確保・資質向上
- ・虐待・暴力の被害者が支援を求めやすい環境整備 など7項目

社会経済活力創出対策特別委員会

約30年ぶりの高い水準の賃上げと、過去最大規模の投資の実現により、日本経済にもようやく、明るい兆しが見えてきている中、付加価値の創出に力点を置いた経営・経済への転換に向けた取り組みを進めていく必要があります。

【具体的に取り組む事項】

- ・国内外における県産農畜水産物ブランド展開
- ・スタートアップ支援
- ・急速に進展するデジタル社会に対応できる人材の確保・育成支援 など20項目

県土強靱化・インフラ整備対策特別委員会

県民の生命・暮らし・財産を守るインフラの整備や事前の避難・防災対策、県民生活や経済に大きな変化をもたらす東海環状自動車道などの広域ネットワークインフラや生活インフラの整備、さらには、県が所有する公共施設等の長寿命化対策にも取り組んでいく必要があります。

【具体的に取り組む事項】

- ・流域治水の推進
- ・防災情報の発信
- ・防災DXの推進
- ・東海環状自動車道西回り区間の整備促進 など12項目

議員提案条例検証特別委員会

【運用の改善及び見直しを検討すべき条例】

◎岐阜県文化芸術振興基本条例

【条例の見直しの必要はないが、運用の改善を求める条例】

◎岐阜県地球環境の保全のための森林づくり条例 他3条例

【運用の改善及び見直しは必要ない条例】

◎岐阜県食品安全基本条例 他9条例

【経過を見定めることとする条例】

◎岐阜県ケアラー支援条例

(合計16条例)



各条例について議論する委員

本定例会において提出された議案等の議決状況

議員 提出案件

◆意見書 **可 決** 2件 ※可決した意見書は、国などへ提出し、その実現を求めました。

- 東京一極集中の是正に向けた抜本的な改善策を求める意見書について
- 社会全体でケアラーを支援する仕組みの構築を求める意見書について

◆条 例 **可 決** 1件

- 岐阜県議会委員会条例の一部を改正する条例について

知事 提出案件

◆予 算 **可 決** 27件

- 令和7年度岐阜県一般会計予算
9,019億7,000万円

◆条 例・その他 **可 決** 30件

- 岐阜県職員定数条例及び岐阜県市町村立学校職員定数条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県部等設置条例の一部を改正する条例について
- 長良川新橋下部工事の請負契約について
- 乗鞍トンネル2期工事の請負契約について

◆人 事 **同 意** 2件

- 人事委員会委員の選任同意について
- 収用委員会委員及び予備委員の任命同意について



請 願

不採択 1件

- 長良川河口堰の運用見直しとゲートの試験的開放の議決を求める請願

岐阜メモリアルセンター野球場と岐阜県長良川球技場の愛称が決定！ (令和6年2月定例会で議員から提案された県有施設のネーミングライツの実現)

両施設では、**令和7年4月1日**から5年間新しい愛称が使用されます。



施設名	ネーミングライツ・パートナー	愛称	命名権料
岐阜メモリアルセンター 野球場（長良川球場）	岐阜信用金庫	ぎふしん長良川球場	年額 5,000,000円
岐阜県長良川球技場 （長良川球技メドウ）	新日本ガス株式会社	新日本ガス球技メドウ	年額 1,500,000円

ネーミングライツとは？

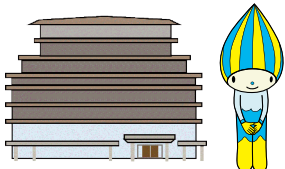
公共施設などの愛称の命名権を企業などに売却することで、民間資金を施設の管理やサービスの維持・向上などに有効活用するもの。



次回定例会の予定

次回定例会は、6月下旬に開会の予定です。日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。

お問い合わせ窓口 (ご意見・ご感想もこちらへ)



岐阜県議会事務局 総務課

〒500-8570 岐阜市葦田南2-1-1
TEL 058-272-8717
FAX 058-278-2802
E-mail c12159@pref.gifu.lg.jp

会派別 議員数

(R7.3.19現在)

県 政 自 民 ク ラ ブ	35人
県 民 ク ラ ブ	5人
岐 阜 県 議 会 公 明 党	2人
日 本 共 産 党	1人
無 所 属	3人
合 計 (定 数)	46人 (46人)